

第3回世界水フォーラム記念森林植樹について

1 趣旨

第3回世界水フォーラムの参加者や地域の住民に森林と水との関係を広く普及するとともに、世界水フォーラムの成果等を継続的に残していくため、「第3回世界水フォーラム記念森林植樹」をフォーラム期間中の3月20日に、国内外からの参加者を得て、滋賀県内の国有林で実施する。

なお、本植樹は第3回世界水フォーラムの式典の一つとして位置づけられ、公式プログラムにも掲載されることとなっている。

2 記念植樹の主催

林野庁、国土緑化推進機構、「水と森林委員会」、第3回世界水フォーラム事務局の共催

3 設置箇所等

滋賀森林管理署奥島山国有林77林班ろ小班
(近江八幡市内の琵琶湖湖畔) 1.1ha

当該箇所は間伐実施済みのヒノキ林であり、ヒノキ・ヤマザクラ等を植栽し複層林の造成を行うものである。

4 記念植樹の日程

2003年3月20日(木)
11:30 ~

5 記念植樹の参加者(予定)

海外の閣僚等(ケニア 水資源管理・開発大臣、パナマ 環境庁長官等)
国際機関代表、専門家

世界水フォーラム運営委員会委員(世界水会議理事・高橋東京大学名誉教授)

その他世界水フォーラム参加者

地方公共団体等地元関係者

地域の関連NGO、ボランティア団体等

水と森林委員会委員

太田農林水産副大臣、その他

指導スタッフ、通訳等

計100名程度で実施

6 その他

世界水フォーラムのエクスカージョンの一環として、「水と森林委員会」(事務局 日本林業技術協会 03-3261-6091)が参加者を募集している。
(定員40名)